

第57回全国俳句大会 大会賞

| | | |
|----------------|-----|-------|
| 春闘に挙げたる拳老いにけり | 愛知県 | 新美 欽哉 |
| 指ふれて動く鮑を買ひにけり | 北海道 | 佐々木克子 |
| 半日の無言はじまる尊舟 | 秋田県 | 塚本 佐市 |
| 古毛布もらふ老犬クリスマス | 茨城県 | 内山 花葉 |
| 砲丸のどすんと日脚伸びにけり | 千葉県 | 樫本聖游子 |
| 入学の子に先生の大きな手 | 兵庫県 | 河内きよし |

第57回全国俳句大会 秀逸賞

| | | |
|----------------|-----|-------|
| 福藁を踏みて仔牛のはづみけり | 宮城県 | 藤野 尚之 |
| 蛇笏忌や山動くかに霧動く | 埼玉県 | 岡野美代子 |
| 卒業す一人も欠くることなしに | 東京都 | 宮下 晴吾 |
| 生き延びし牛に子牛や春兆す | 石川県 | 平田クニ子 |
| 農具市機械につよき嫁つれて | 静岡県 | 中川 正男 |
| 初伊勢や生涯伊勢の国を出ず | 三重県 | 近藤 昶子 |
| 延命を拒みし夫の墓洗ふ | 鳥取県 | 坂口 恵子 |
| 産着縫ひ襦袢を縫ひし針祭る | 三重県 | 古川 和子 |
| 物語まだ始まらぬ巢箱かな | 東京都 | 石澤 青珠 |
| 声といふ声出し切つて寒稽古 | 滋賀県 | 若松 司 |

第57回全国俳句大会 当日句特選

伊藤伊那男選

稲刈の休む時にも穂に触れて

木村 麻利子

ほほづきを鳴らせばはるかなる月日

横田 尚美

野分あと風のかたちを壺に挿す

井越 芳子

太田 土男選

名月や柱を打てる牛の角

小林 眸

力抜くことを覚えて木の実降る

稲田 眸子

どさんこの花嫁が来る小鳥来る

坂本 和加子

小川 晴子選

夫の背にちよいと呪ひ猫じやらし

橋本 晶子

大花野苦楽の数多風となる

有澤 多津子

新豆腐瀬音もろとも買ひにけり

小川 田鶴子

奥名 春江選

赤とんぼ来る退院の車寄せ

木嶋 純子

鱗雲ついに横文字身に付かず

石田 静

ビターチョコふたかけ程の秋思かな

内田 啓子

藤田 直子選

稲刈の休む時にも穂に触れて

木村 麻利子

零余子めし戦争知らぬ子も老いぬ

吉澤 銚子

平成の果て揺れに揺れ芋の露

墓目 良雨

横澤 放川選

山車の綱真つ直ぐ地面に置かれおり

矢沢 寿美

椎の葉のいよいよ青し鑑真忌

岸本 圭舟

木天蓼を食べ静塔の忌を修す

佐藤 宏之助